



PUBLIC
RELATIONS OF
KIMOBETSU

2025

R7

Vol.887

05

MAY

特集

令和7年度 予算の概要



4/7 喜茂別小学校入学式

喜茂別小学校の入学式が行われ、12名の新一年生が入学しました。
林町長からは「入学おめでとうございます。交通安全に気を付けて、毎日元
気に登校してください。」とお祝いのあいさつがありました。

町イメージ
キャラクター
ウサパラくん



令和
7年度

予算の概要

令和7年度は、第7次総合計画に掲げる4つの基本姿勢に重点を置いたまちづくりの1年目となります。

(令和7年度 町政執行方針より抜粋)

子どもたちの幸せを大切にします。

次世代を担う子どもたちの健やかな成長と笑顔は、世代を超えたにぎわいや幸せを町内にもたらすと考え、国の子育て支援策やこども未来戦略を注視しつつ、本町の豊かな自然環境の中で安心して出産、子育てができる環境整備や相談支援のサポート体制を整えてまいります。

人と人との寄り添いあい、お互いの個性を尊重し合う社会を築きます。

町民一人ひとりが町の中で役割を担いお互いを支え合うまちの実現に向けて、町民の健康づくり支援や医療体制の維持、生活に困難を抱える方も安心して生活できるように町民の皆様の協力を得ながら各種福祉体制の確保に努めてまいります。

次世代への責任を果たし、持続可能なまちをめざします。

国全体の課題として少子高齢化を背景とする人口減少が挙げられ、本町もその傾向は顕著であります。これからもまちの機能を維持していくには一定の人口を確保する必要があるため、将来的な定住に繋がるよう「関係人口」を創出・拡大する取り組みを継続する一方で、深刻な人材不足に対応するため、商工会等の関係機関とも連携し、必要な支援策を講じてまいります。

また、安心して安全なまちの実現に向けて、自衛隊等の関係機関と連携した防災訓練を初めて実施するなど体制を強化する一方で、町内の「共助」に向けた取り組みとして、地域における実効性の高い地域防災計画の作成について推進してまいります。

防犯対策については、町民の勉強会や啓発活動等を通じて町内全体の防犯意識を高め、本町に適した具体的な防犯対策支援について議論を深めてまいります。

日々の暮らしで感じられる幸せを大切にします。

町民がこのまちで、安らぎの居場所や時間を感じながら、誰もが自由にチャレンジができるような活気にあふれる魅力的なまちを目指すため、商工会と連携した起業支援や事業所の経営基盤確立に向けた支援など、移住定住者のチャレンジに対する取り組みなどについて「喜茂別町定住促進基本条例」を基本に推進してまいります。

人口減少や少子高齢化が進む中、本町の人口も2千人を切り、今後においても更なる人口減少が見込まれます。また、国においても地方に対する財源措置は厳しい状況となりますので、次世代につなぐ安心して暮らせるまちとするため、町の財政基盤の確立に向け、行政の効率化を更に徹底しながら、財源の確保に努め、行財政改革を進めてまいります。

一般会計 歳入

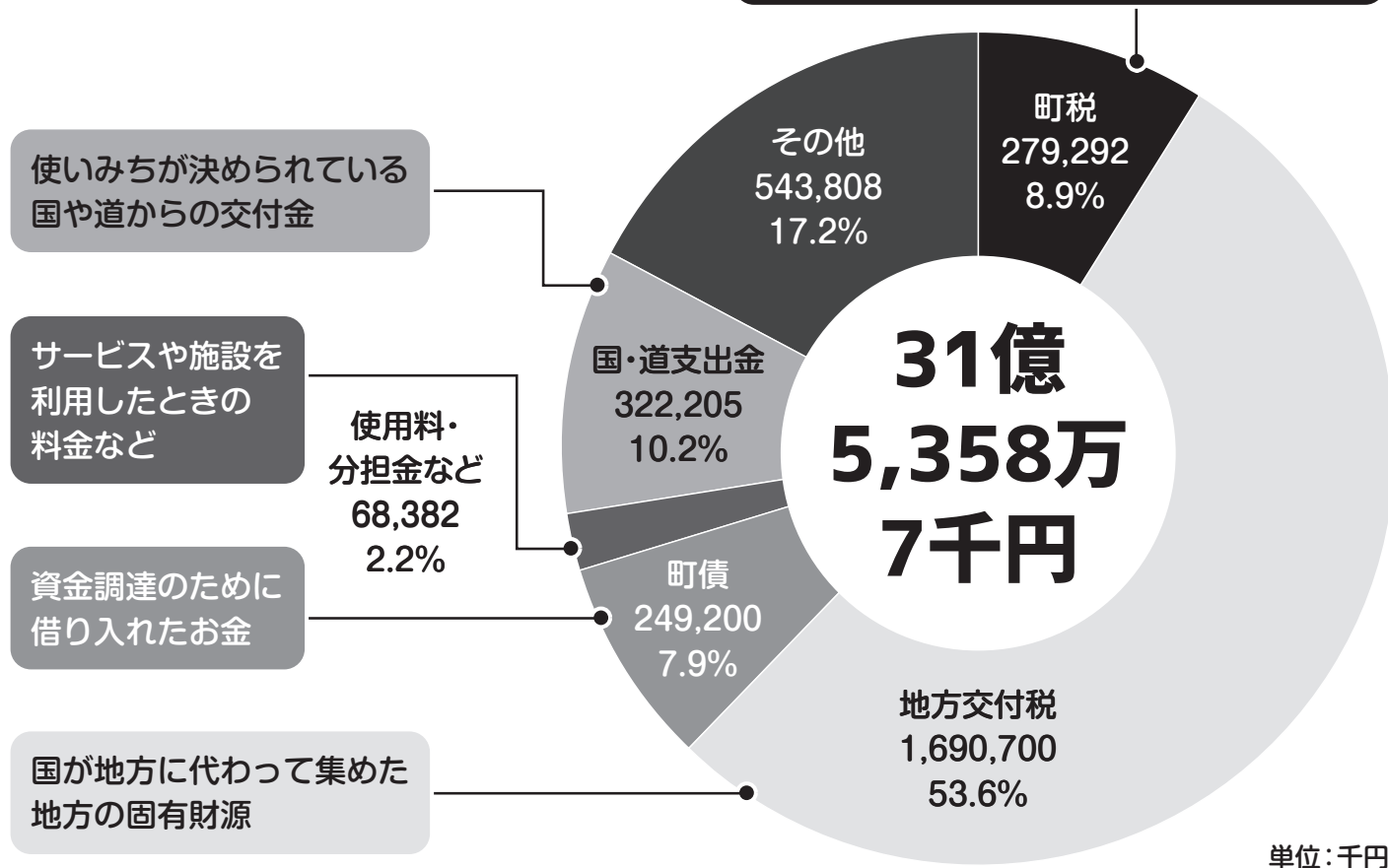
総額31億5,358万7千円

内 訳

歳入の50%以上を占める地方交付税は16億9,070万円と昨年度より150万円の減額となっています。町債は2億4,920万円と2,236万円の増額となります。

町民のみなさんや企業などからの税

町民税(個人) 77,590 軽自動車税 6,264
町民税(法人) 12,761 町たばこ税 23,647
固定資産税 159,030



用語の説明

町税

町民のみなさんや町に事業所がある法人に納めていただく税金です。町民税や町たばこ税、軽自動車税などです。

地方交付税

地方自治体の収入の格差を少なくするために、国税の一部を、財政基盤の弱い自治体に交付する資金のことです。財源は、所得税や酒税、法人税、消費税、地方法人税の国税5税の一定割合の額を交付します。交付にあたっては、自治体の一般財源として、国は用途を制限することができません。

町債

公共施設の整備に必要となる多額の費用を国や金融機関などから借り入れることです。町債の残高や償還額が多いと、町の財政運営は厳しくなるので、町の財政規模とのバランスが取れるように適切な管理をしていかなければなりません。

国・道支出金

国や道が地方自治体へ交付する使い道が決められているお金の総称のことです。

使用料・分担金など

特定の人のためにする町の行政サービスや町の施設などを利用したときなどに利用者が町に支払う料金や町の行う事業で利益を受けるかたから徴収するものです。

その他

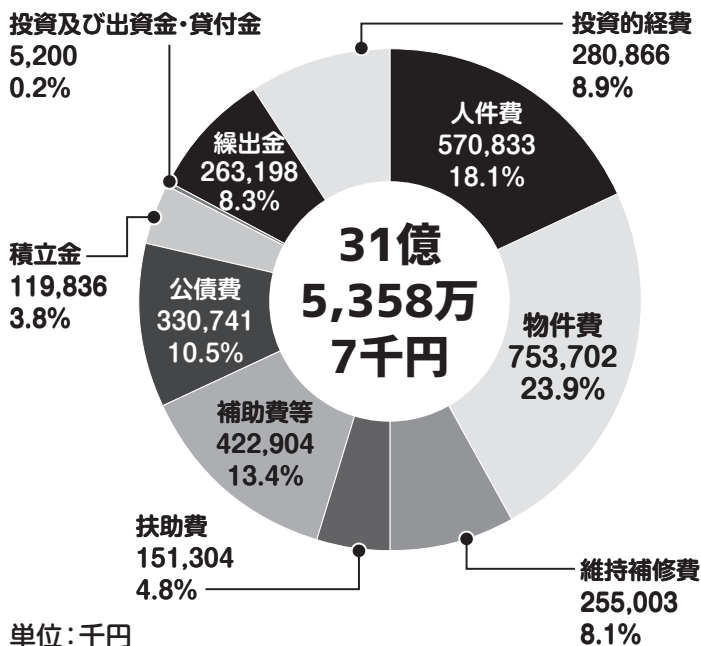
地方消費税交付金、自動車取得税交付金などの交付金や国が国税の一部を町に譲与する地方譲与税、繰入金、寄附金、ふるさと納税などを含みます。

一般会計 歳出

総額31億5,358万7千円

性質別経費

性質別経費は、町の経費をその経済的性質を基準として、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、公債費、積立金、投資及び出資金・貸付金、繰出金、投資的経費などに分類したものです。



目的別経費

目的別経費は、経費を行政目的毎に分類したもので、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費、職員給与費、予備費があります。

議会費	34,227千円	1.1%
総務費	520,755千円	16.5%
民生費	361,835千円	11.5%
衛生費	293,723千円	9.3%
労働費	5,337千円	0.2%
農林業費	88,916千円	2.8%
商工費	79,242千円	2.5%
土木費	494,708千円	15.7%
消防費	172,743千円	5.5%
教育費	230,887千円	7.3%
災害復旧費	10千円	0.0%
公債費	330,741千円	10.5%
職員給与費	539,463千円	17.1%
予備費	1,000千円	0.0%
歳出合計	3,153,587千円	100%

一人あたりの歳出は・・・

目的別の歳出を町民一人あたりに換算すると1年間に約1,675,657円の経費がかかっている計算になります。

今年度は町道整備事業費や、教員住宅新築整備費、災害対策、生活環境を整備するための予算の構成比が大きくなっています。

※令和7年3月末現在の人口1,882人で計算しています。

町民一人あたりの予算 1,675,657円 (対前年度117,074円増)	議会費 18,187円 (対前年度1,430円減) 議会の活動や運営などに使います。	総務費 276,703円 (対前年度104,395円増) 町全体の管理や運営に使います。	民生費 192,261円 (対前年度6,914円減) 高齢者の福祉施設管理など、福祉の充実に使います。	衛生費 156,070円 (対前年度9,926円減) ごみ処理や環境対策などに使います。
労働費 2,836円 (対前年度96円増) 勤労者の支援のために使います。	農林業費 47,245円 (対前年度4,241円増) 農林業の振興や鳥獣被害対策などに使います。	商工費 42,105円 (対前年度2,200円増) 商業や工業または観光振興に使います。	土木費 262,863円 (対前年度726円減) 町道や河川などの改良や整備に使います。	消防費 91,787円 (対前年度9,531円増) 消防対策や災害の防止に使います。
教育費 122,682円 (対前年度38,229円増) 教育環境の充実や社会教育の推進に使います。	災害復旧費 5円 (対前年度増減なし) 災害で損傷した施設の復旧に使います。	公債費 175,739円 (対前年度30,713円減) 町の借金の返済などに使います。	職員給与費 286,643円 (対前年度8,072円増) 役場職員の給料や手当に使います。	予備費 531円 (対前年度18円増) 予算外の支出に対応するために使います。

総額1億1,959万4千円

特別会計

◆国民健康保険特別会計

7,499万2千円

歳入	款	予算額(千円)	構成比
	国民健康保険税	37,180	49.6%
	使用料及び手数料	1	0.0%
	財産収入	2	0.0%
	繰入金	34,715	46.2%
	繰越金	500	0.7%
	諸収入	2,594	3.5%
	歳入合計	74,992	100.0%

歳出	款	予算額(千円)	構成比
	総務費	71,837	95.8%
	保健事業費	2,592	3.5%
	基金積立金	2	0.0%
	諸支出金	461	0.6%
	予備費	100	0.1%
	歳出合計	74,992	100.0%

◆後期高齢者医療特別会計

4,460万2千円

歳入	款	予算額(千円)	構成比
	後期高齢者医療保険料	27,485	61.6%
	繰入金	16,614	37.3%
	繰越金	500	1.1%
	諸収入	3	0.0%
	歳入合計	44,602	100.0%

歳出	款	予算額(千円)	構成比
	総務費	1,267	2.9%
	後期高齢者医療広域連合納付金	43,134	96.7%
	諸支出金	101	0.2%
	予備費	100	0.2%
	歳出合計	44,602	100.0%

町には、特定の事業に使われる特別会計が2つあります。今年度の特別会計の予算の合計は1億1,959万4千円となり、前年度と比較すると343万9千円の減額となっています。なお、介護サービス事業特別会計は令和6年度決算をもって廃止となりました。

◆喜茂別町簡易水道事業会計

給水戸数 990戸 年間有収水量 194,218 m³

収入	項目	予算額(千円)	構成比
収益的	給水収益	33,688	26.4%
	他会計補助金等	93,398	73.3%
	その他営業収益	348	0.3%
	歳入合計	127,434	100.0%
資本的	補助金	23,059	100.0%
	歳入合計	23,059	100.0%

支出	項目	予算額(千円)	構成比
収益的	営業費用	120,717	94.5%
	営業外費用	6,506	5.1%
	予備費	500	0.4%
	歳出合計	127,723	100.0%
資本的	企業債償還金	48,394	100.0%
	歳出合計	48,394	100.0%

◆下水道事業会計

処理戸数 676戸 年間有収水量 130,488 m³

収入	項目	予算額(千円)	構成比
収益的	下水道使用料等	22,496	14.3%
	他会計補助金等	134,495	85.7%
	歳入合計	156,991	100.0%
	企業債	27,100	50.6%
資本的	補助金	26,480	49.4%
	分担金	10	0.0%
	歳入合計	53,590	100.0%

支出	項目	予算額(千円)	構成比
収益的	処理場費等	152,607	95.8%
	支払利息等	5,176	3.2%
	予備費	1,500	1.0%
	歳出合計	159,283	100.0%
資本的	建設改良費	37,000	37.4%
	企業債償還金	61,950	62.6%
	歳出合計	98,950	100.0%

その他

事業名	事業費 (単位:千円)	事業概要	担当課
中山峠物産館換気設備改修事業	12,844	老朽化の進行した、中山峠物産館換気設備の改修工事。	まちづくり振興課
一二三橋補修事業	18,000	令和5年度実施の橋梁定期点検の診断結果が判定区分Ⅲとなった橋梁の補修設計業務。	建設課
町道喜茂別留産線舗装補修事業	25,000	表層のオーバーレイ工を実施し路面の段差解消と平坦性の向上を図る。また、損傷度に応じて、高耐久タイプのアスファルトを使用して道路の長寿命化を図る。	建設課
農村環境改善センター屋上防水改修事業	8,525	令和8年度までの2か年で農村環境改善センターの屋上防水改修工事を行う。	総務課
介護サービス事業負担金	7,000	喜茂別町が開設していた通所介護事業の令和6年度末での終了に伴い、令和7年度からサービス利用者の受入をする民間事業者に対し財政支援を行う。	元気応援課
有害鳥獣処理施設建設事業	7,000	有害鳥獣処理施設建設に伴う設計業務委託料。	農林課
教育用タブレット端末購入事業	8,250	国のGIGAスクール構想により令和2年度に導入した教育用タブレット端末の更新を行う。	教育委員会
教職員住宅新築整備事業(継続)	84,000	3か年にわたる事業の最終年度。喜茂別小学校長、教頭住宅の老朽化に伴い、新たに教職員住宅の建築を行う。	教育委員会
学校給食費支援事業	2,639	児童・生徒の学校給食費の一部を町が負担することにより、家庭の経済支援を実施する。	教育委員会
御園集落センター改修事業	2,395	御園集落センターの改修を行い、災害時における避難施設の機能強化を図る。	総務課
トマト栽培振興事業	2,000	トマト ^{いちょうびょう} 萎凋病の対策を支援する。	農林課

新任職員 の紹介

Introduction of a
newly-appointed
staff

役場



しば やま り え
柴山 理絵

喜茂別保育所
保育士

消防



やま した たけし
山下 毅 消防士

羊蹄山ろく消防組合
消防署喜茂別支署主幹



の と かい じ
能登 權士 消防士

羊蹄山ろく消防組合
消防署喜茂別支署消防係



おお しろ よし あき
大代 佳明 消防士

羊蹄山ろく消防組合
消防署喜茂別支署消防係

教職員



ふる だて あき ひと
古館 昭仁さん

喜茂別小学校
校長



わ だ たけ し
和田 健志さん

喜茂別中学校
教頭



あさ だ しげ お
麻田 茂生さん

喜茂別小学校
教諭



みず かみ な お こ
水上 奈緒子さん

喜茂別小学校
教諭



ふく し ま てん た
福島 天太さん

喜茂別小学校
事務職員

教職員



いし ど や わ か こ
石戸谷 和歌子さん

喜茂別中学校
教諭



わ た な べ し ょ う や
渡邊 祥弥さん

喜茂別中学校
教諭



なか が わ か の ん
中川 華音さん

喜茂別中学校
教諭

警察



きた だ と も あ き
北田 智昭 警部補

喜茂別交番



い い じ ま り ょ う す け
飯島 亮祐 巡査

喜茂別交番

副町長が就任しました

喜茂別町副町長 **河田 紀一**

町民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。このたび、4月1日付けで喜茂別町副町長に就任いたしました河田 紀一です。

昨今、人口減少、少子高齢化、DXにICT化と、地方自治体を取り巻く環境は、急速な変化に対応を求められる時代のなかにあります。このような変化の中であっても、確かな軸と柔らかな発想をもって、林町長をはじめ職員と一丸となり、町民憲章の「朔北の理想郷」を実現できるよう全力を尽くす所存でございます。

これまで職員として培ってきた経験を活かし、町民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、職務に尽力してまいりますので、町民の皆さま今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



【経歴】

平成 3 年 札幌大学経済学部 卒業
喜茂別町職員として採用
平成28年 教育委員会教育次長
平成29年 住民課長
令和 2 年 議会事務局長
令和 7 年 副町長就任





未来へつなぐ！ 町の取り組み

町が未来に向けて進めている様々な事業を紹介します。豊かな自然を守り、子どもたちの笑顔あふれる明日を育み、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指す、

町の熱意と具体的な活動内容を皆様にお届けします。

今月は、「地域おこし協力隊事業」を紹介します。

【地域おこし協力隊事業とは】

“地域おこし協力隊”とは、都市部から過疎地域に移住して概ね1年から3年以下の期間で、地域協力活動を行いながらその地域への定着・定住を図る取り組みです。

地域おこし協力隊導入の効果

～地域おこし協力隊・地域・地方公共団体の「三方よし」の取組～



地域おこし 協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生きがいの発見

地域

- 斬新な視点（ヨソモノ・ワカモノ）
- 協力隊員の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える

地方 公共団体

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし策
- 住民が増えることによる地域の活性化

出典：総務省資料より

当町では、移住定住施策として平成23年より制度の活用を開始し、令和7年度で13年目を迎えます。

地域おこし協力隊事業に取り組む地方自治体の経費に対して、特別交付税措置が講じられ、当町では地域おこし協力隊員の委託料や新規募集経費、日々のサポートにかかる経費等に活用されております。

地域おこし協力隊員が行う地域協力活動とは、総務省においては地域力の維持強化に資するものでありますが、その事例は多岐に渡ります。当町においては、制度活用当初より集落の見守り、地場産品の開発、空き店舗利活用、地域PR、情報発信、有害鳥獣対策など様々な分野で、多くの町民や団体のサポートの元で地域おこし協力隊員の方に活動いただき、各事業を進めてまいりました。

令和6年度末時点の全国の地域おこし協力隊員数は7,910名に上り、直近5年間で任期を終了した隊員のうち、任期終了後も同じ地域に定住した割合は全国で約68.9%、北海道においては78.6%となっております。当町においても地域おこし協力隊OB／OGが町内で多数ご活躍されております。

令和7年度は以下5名でのスタートとなり、隊員共通である町内の祭りやイベントへの支援活動に加え、隊員個々に定住を見据えた活動を進めてまいりますので、今年度も変わらずご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

つな ひで き
綱 英樹

ふるさと納税事業の取り組みを推進し、飲食店運営による賑わい創出 等

すぎ た の ぶ こ
杉田 乃婦子

「やどりぎ」をテーマに地域PR、ワークショップ等の実施 等

しょう の こうへい
庄野 恒平

有害鳥獣対策を軸としたシカ肉の特産品化等の産業振興や地域PR 等

たかはし り く
高橋 理矩

町内でトレーニング施設運営と、アウトドアイベント実施 等

いしばし ゆう と
石橋 裕人

町内でアウトドア体験メニューの開発 等

まちの できごと

2025. 3月▶4月

3/26

鈴川駐在所 閉所座談会
今まで地域の安心安全のために
ありがとうございました!



鈴川駐在所の閉所に伴う座談会が鈴川基幹集落センターで行われ、鈴川駐在所の歴史を振り返りつつ思い出を語り合いました。

4/7

喜茂別中学校 入学式
9名の新一年生が入学しました!

新入生代表の安部 ^{あべ} 達晴 ^{たつはる}さんは「新しい生活に早く慣れ、勉強も部活動も頑張ります。」と誓いの言葉を述べました。



4/1

**災害時の協力体制に関する
実施協定**

町と喜茂別建設協会が協定を締結

地域防災計画に基づき、災害の拡大防止と被災施設の早期復旧を図ることや、災害時の連絡体制について、改めて確認し合いました。



4/3

令和7年度 喜茂別町教職員辞令交付式
新しい8名の先生が加わりました!

細田 ^{ほそだ} 典男 ^{のりお}教育長からは「1日でも早く喜茂別町に馴染み、子ども達の成長と一緒に見守りましょう。」と激励の言葉が送られました。(P.7参照)



4/10

**交通安全啓発運動
旗の波**

国道230号で交通安全を呼びかけました

郷の駅 ホツときもべつ前で旗の波が行われ、約110名の参加者が集まりました。

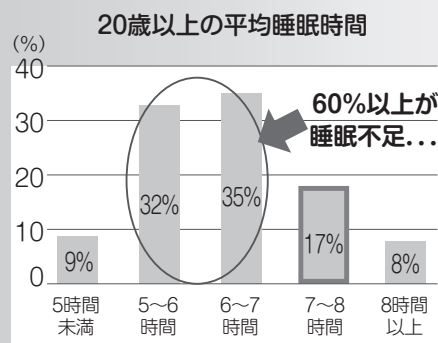


睡眠習慣見直し月間～快適な睡眠のとり方～



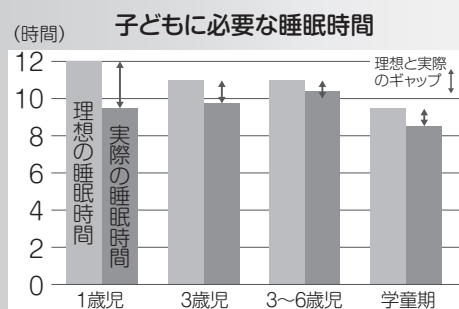
5月になり、新しい環境を楽しむ一方、不安などのストレスから眠れない日が続いていませんか。また、スマホやタブレットなどの使用時間が増え、知らず知らずのうちに夜更かししている方も多いかもしれません。今回は、適切な睡眠時間を確保することの大切さや睡眠をとるための方法について紹介します。体調管理の一環として睡眠時間を確保することから始めましょう。

<必要な睡眠時間と平均睡眠時間>



成人期に必要な睡眠時間は7～8時間とされていますが、睡眠不足が続くと、ストレスやホルモンバランスの異常を起こしやすくなり、肥満や高血圧といった生活習慣病のリスクが高まります。グラフからわかるように、適切な睡眠時間(太枠)を保っている方は男女ともに20%にも満たないのです。

大人



子ども

※すこやか21未就学児の睡眠指標、
国立医療科学院-子どもの睡眠sleep in childhoodより



子どもの場合、睡眠不足が続くと成長ホルモンを十分に分泌できなくなり、免疫力の低下だけでなく、集中力・記憶力の低下など“体の成長”にも影響が出ます。

<良質な睡眠のためにオススメな取り組み>

- ①朝起きたら日光を浴び、寝る直前にはスマホやテレビを控える(睡眠ホルモンを整える)
- ②寝る前に筋肉をほぐす(ストレッチや筋肉を緩める動作)
- ③ベッドで横になる時間を決め、習慣化する

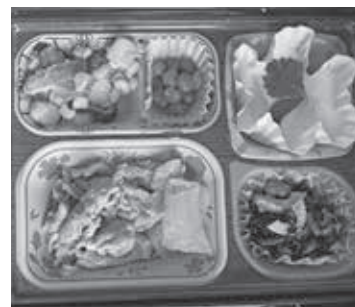
適切な睡眠はあなたを守ります。日ごろから頑張っている皆さまの安眠・熟睡を大切にしてください!

【お問い合わせ先】 元氣応援課健康づくり係 電話(IP):55-5831

喜茂別町配食サービスについて <お知らせ>

喜茂別町では生活支援サービスとして、下記の方々を対象に配達サービスを提供しています。

- 対象者** ・概ね65歳以上の単身、高齢者のみ世帯。
・身体等に障害がある方。
・加齢や疾病等の理由により食事の調理が困難な方。
- 目的** ・食事の提供。
・健康状態、安否の確認等。
- 料金** 一部自己負担金が発生します。
- 配食日** 平日(月)～(金)の夕食分、希望により週1～5日で利用が可能。
- 内容** コープさっぽろ夕食配達サービスの献立による。
※おかずのみの配達。
- 配達** 愛和の里きもべつが配達をします。概ね15:00～16:00の間。



配達されているお弁当の例

【お問い合わせ先】 元氣応援課福祉係 電話(IP):55-5101

お知らせ

小学生～高校生のための 夏休み海外研修交流事業 参加者募集

公益財団法人 国際青少年研修協会では、夏休み海外研修交流事業の参加者を募集します。

海外での体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

お一人での参加をはじめ海外へ行かれる方が多く、全国から参加するお友達との出会いも楽しみの一つです。

■内容

ホームステイ・学校体験・英語研修・文化交流等

■研修先

イギリス・オーストラリア・カナダ・ハワイ・サンプン

■日程

7月26日(土)～8月14日(木)
7～17日間(コースにより異なります)

■対象

小3～高3の方

■説明会

オンラインにて実施いたします

■参加費

30万円～80万円(旅費、研修費、ホームステイ費、事前研修会費、交流費、海外旅行保険含む)

■締切

6月5日(木)

■お問い合わせ先

公益財団法人 国際青少年研修協会
〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-18-1

Hareza Tower 20階

電話 03-6825-3130

■ストップザ不法電波!

免許を受けていない無線局の電波(不法電波)は、携帯電話やテレビ・ラジオに障害を与えるなど、日常生活に悪影響を及ぼすだけでなく、警察、消防、救急、防災、交通など、人命や財産にかかわる重要な無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。

総務省 北海道総合通信局では電波を監視し、正しい電波環境の維持に努めています。

電波に関する困りごとやご相談は、お問い合わせください。

■お問い合わせ先

総務省 北海道総合通信局

電話 011-737-0099

〈電話受付時間〉

8時30分～12時 13時～17時
(土・日・祝日を除く)



＼喜茂別町内の魅力発見!／ SNSフォトコンテスト — #きもべつフォトコン —

結果発表!!

たくさんのご応募
ありがとうございました!!

最優秀賞 @rai.fuji0711 さん

担当コメント:キレイな冬の羊蹄山と喜茂別町を代表するスポーツ
クロスカントリーのコラボが秀逸です。



担当コメント:ライト
アップされたステキな
イグルーですね。

きもべつ賞

@imayu_u0319 さん ▲



ウサパラくん賞

@喜茂別中学校24 さん ▼

担当コメント:カワイイゆきだるまですね。



まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター
 町立クリニック 笑み～な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場
 俱知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟
 町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校
 喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書室 町営球場

5 月

1	木	
2	金	
3	祝	憲法記念日
4	祝	みどりの日
5	祝	こどもの日
6	火	振替休日
7	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約)
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約) 祝 運転免許更新時講習
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約) 祝 運転免許更新時講習
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約) 祝 運転免許更新時講習
29	木	
30	金	
31	土	
6 月		
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	岩 しりべし弁護士相談(事前予約)

土 日 祝 救急当番病院 俱知安厚生病院

四季の歌

喜茂別短歌会

一〇八歳現役理容師箱石シツイさん
丈夫な体親に感謝し

数日のハウス二棟の除雪と
ビニール張りする筋肉痛です

減反の政策悲し米事情

時代を読めず国民に負を

百歳に成りたる夫が家族らに

お祝い受けてピンクのチョッキ

春めいてうす着ておでかけ油断して



短歌を楽しむ仲間を
募集中!
一緒に短歌を詠んだり、鑑賞
しませんか? 初めての方もお
気軽にご連絡ください。
(桑原 電話 33,2079)

桑原博美

三間恵子

村上正彦

佐藤百合子

松岡忍

5月5日(月・祝)「こどもの日」

こどもの日(端午の節句)は、こどもの成長を
祝い、感謝する日。鯉のぼりを飾り、家族で楽し
く過ごし、こどもの健やかな成長を願う日で
す。この日、北海道では柏餅の他に、べこ餅を食
べる風習があります。べこ餅は米粉と砂糖で作
られ、白と黒(黒砂糖)の2色で木の葉の形をし
た餅菓子で、お祝いやおやつとして親しまれて
います。



今月の
〇〇な日

人口と世帯

令和7年
3月末現在



人口 男 934人 (前月比-21人)
 女 948人 (// -26人)
 合計1,882人 (// -47人)
 世帯数 1,141世帯 (// -29世帯)
 うち外国人住民 83人 (// -14人)

広報きもべつ

2025年5月
vol.887

[発行] 喜茂別町
 電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577
 URL: https://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp
 E-MAIL: info@town.kimobetsu.lg.jp
 住所:喜茂別町字喜茂別123番地

[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会
 電話:0136-33-3122
 FAX:0136-55-8775
 住所:虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1
 地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。

